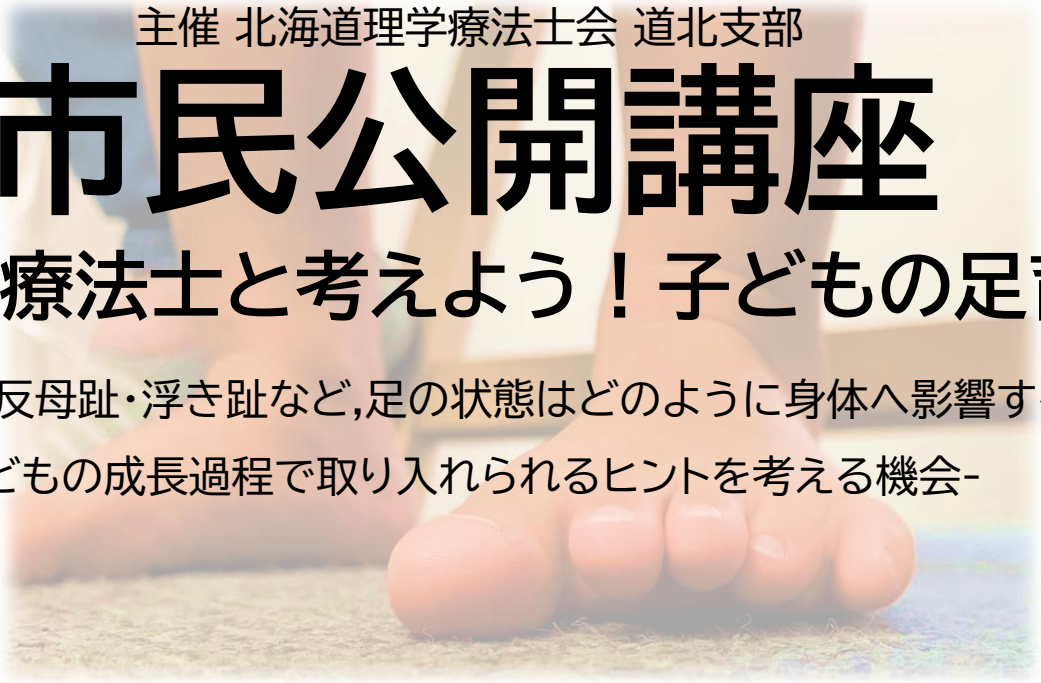
主催 北海道理学療法士会 道北支部

市民公開講座

理学療法士と考えよう！子どもの足育



-扁平足・外反母趾・浮き趾など,足の状態はどのように身体へ影響するのか-

-子どもの成長過程で取り入れられるヒントを考える機会-

【日程】2026年10月25日(日)

【時間】10:00～11:30(受付9:30～)

【会場】元生会 森山病院 8階 MORIYAMAホール(入場口:時間外出入口)
旭川市宮前2条1丁目1-6 ※森山病院 駐車場有(参加者は無料)

【定員】70 名 参加費無料 (親子,教育関係者も大歓迎)

【講師】

大河原 七生(理学療法士)

2020年鷹栖町在住の理学療法士とともに任意団体「Tpt(ティプト)」設立
その後、鷹栖町内の保育園・幼稚園において足育活動を開始。
2026年より現職の一般社団法人たかすスポーツクラブ。

【講座内容】
・子どもの足の成長過程・役割
・子どもにみられる足機能の特徴
・足育の実践(靴選び、足を使った遊びや運動など)
・足育活動の実践紹介(評価・支援までの流れ)

【お申し込み・お問い合わせ】

左記QRコードからお申し込みください
申込期日:10月18日(日)

旭川赤十字病院 リハビリテーション科 担当:髙木(タカギ)
電話:0166-22-8111

【後援】旭川市,旭川市教育委員会,一般社団法人たかすスポーツクラブ,道北地区パラスポーツ指導者協議会